

## 令和8年京都臨床細胞学会総会次第

- 日時：令和8年3月1日（日）13時30分～13時55分
- 会場：京都テルサ（現地開催）

### 【アジェンダ】

1. 会長挨拶
2. 報告事項
  - 1) 令和7年活動報告（資料①）
  - 2) 令和7年会計報告・会計監査報告（資料②）
3. 審議事項
  - 1) 令和7年会計報告と会計監査報告の件（同上）
  - 2) 令和8年活動計画の件（資料③）
  - 3) 新幹事・新顧問候補の件（資料④）
  - 4) 新幹事役職候補の件（同上）
  - 5) 事務局の運営方式・年会費の変更の件（資料⑤）
  - 6) 京都臨床細胞学会会則ならびに附則の変更について（資料⑥）
  - 7) 令和8年予算案の件（資料⑦）
4. その他（資料⑧）

## 令和7年活動報告(令和7年1月1日～令和7年12月31日)

## ◎ 会員数(令和7年12月31日現在)

京都臨床細胞学会会員数 322人(内 他重複会員 29人・新入会 12人) 退会 7人  
(内訳:専門医 75人、医師 6人、細胞検査士 238人、臨床検査技師 3人)

## 1) 令和7年京都臨床細胞学会総会ならびに第38回生活習慣病予防検診細胞診従事者研修会

◇参加者数:83名(専門医:14名、細胞検査士:67名、その他:2名)

日時:令和7年2月16日(日)13:30～17:30

場所:京都テルサ(東館2階セミナー室)

開催形式:現地開催

内容:

○講演1『子宮頸部腺病変の細胞診』

南口 早智子 先生(藤田医科大学医学部 病理診断学講座)

○講演2『膵臓・胆道系の細胞診とROSEの実践-標本作製技術と胆膵領域におけるゲノム医療の進展-』

井上 博文 先生(岡山大学病院 検査部 遺伝子・ゲノム融合推進検査室)

○スライドカンファレンス2題

## 2) 子宮の日 子宮頸がん検診啓発活動(LOVE49 2025)

開催日時 : 令和7年4月20日(日) 13:00～17:00

開催場所 : ゼスト御池 河原町広場

内容 :

1. 子宮頸がん、がん検診受診についての掲示
2. パンフレット、ビラ(1500部)の配布
3. 子宮頸部癌細胞の顕微鏡での観察体験

## 3) 第18回京都府細胞診ワークショップ&lt;共催&gt;

◇参加者:35名

日時 : 令和7年6月8日(日) 13:00～17:00

会場 : 京都大学 医学部総合解剖センター

内容 : 講義およびワークショップ

講義「膵臓(EUS-FNA)の細胞診について」  
鏡検実習と解説、総合討論「膵臓(EUS-FNA)の細胞診 30 例」  
講師: 棚田 諭 先生 (大阪国際がんセンター 医療技術部 臨床検査部門)

#### 4) 第 41 回京都臨床細胞学会学術集会

◇参加者数: 139 名 (現地: 77、Web: 62)  
    専門医: 30 名 (現地: 14、Web: 16)  
    細胞検査士: 89 名 (現地: 44、Web: 45)  
    その他: 学生 20 名 (現地: 19、Web: 1)

開催日時 : 2025 年 7 月 20 日 (日) 12:00～16:30

開催場所 : 京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール (Zoom によるライブ配信を併用したハイブリッド形式)

内容:

○特別講演 1 「尿細胞診と尿沈渣 ～一般検査室と病理検査室の連携について～」

    国立病院機構 舞鶴医療センター 臨床検査科 佐伯 仁志 先生

○特別講演 2 「細胞診と AI: 現状と課題」

    奈良県立医科大学病理診断学講座 吉澤 明彦 先生

○一般演題 7 題

#### 5) その他

第 42 回京都民医連中央病院「細胞診教育セミナー」の後援

13 名が受講し、一次試験は 9 名受験 2 名合格。

二次試験は一次試験免除者 2 名とあわせて 4 名が受験し、2 名が細胞検査士資格認定試験に合格。



## 令和8年活動計画(令和8年1月1日～令和8年12月31日)

- 1) 令和8年京都臨床細胞学会総会ならびに第39回生活習慣病予防検診細胞診従事者研修会  
日時:令和8年3月1日(日)13:30～17:45  
場所:京都テルサ(東館2階セミナー室)  
開催形式:現地開催  
内容:  
○講演1『体腔液の細胞観察』  
岡 輝明 先生(結核予防会複十字病院 病理診断部)  
○講演2『HPV単独法における細胞診トリアージの精度を高めるための多角的知見』  
大河戸 光章 先生(杏林大学保健学部 臨床検査技術学科)  
○スライドカンファレンス3題
- 2) 第42回京都臨床細胞学会学術集会  
日程:令和8年7月19日(日)開催時間の詳細は未定  
場所:京都大学百周年時計台記念館国際交流ホールI,II,および会議室(10～18時)  
&Web ハイブリッド開催  
○講演1『脳腫瘍の病理(仮)』  
児玉 良典 先生(地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科)  
○講演2『乳腺腫瘍の病理(仮)』  
大迫 智 先生(公益財団法人がん研究会 有明病院 病理部)  
○一般演題
- 3) 子宮の日 子宮頸がん検診啓発活動(2026 LOVE49)  
京都府臨床検査技師会と共催  
日程:令和8年4月26日(日)  
場所:ゼスト御池 河原町広場  
内容:掲示、チラシ配布、顕微鏡体験、市民団体によるイベント
- 4) 第19回京都府細胞診ワークショップ<共催>  
開催日時:令和8年6月6日(土)  
場所:京都保健衛生専門学校視聴覚室ならびに第二実習室 予定

内容：講義「尿と穿刺液について(仮)」予定

ワークショップ「尿と穿刺液について(仮)」 予定

講師：佐伯 仁志（国立病院機構 舞鶴医療センター 臨床検査科）

#### 5) その他

① 第 43 回京都民医連中央病院「細胞診教育セミナー」の後援

② 近畿連合会学術集会

第 51 回 2026 和歌山→ 第 52 回 2027 奈良→ 第 53 回 2028 京都

## 新幹事・新顧問候補の件/新幹事役職候補の件(令和8年4月～令和11年3月)

役職	氏名	所属	資格
会長	岸本 光夫	京都市立病院 病理診断科	専門医
専門医会長	藤本 正数	京都大学医学部附属病院 病理診断科	専門医
検査士会長	竹腰 友博	京都市立病院 病理検査科	検査士
事務局長	平田 勝啓	京都大学医学部附属病院 病理部	検査士
会計	平伴 英美	京都大学医学部附属病院 病理部	検査士
事務局	古畑 彩子	京都大学医学部附属病院 病理部	検査士
学術委員会委員長	森永 友紀子	京都府立医科大学 人体病理学/病院病理部	専門医
学術委員会副委員長	中川 有希子	京都府立医科大学附属病院 病院病理部	検査士
学術委員	小嶋 基寛	京都府立医科大学 人体病理学/病院病理部	専門医
学術委員	渋谷 信介	京都桂病院 病理診断科	専門医
学術委員*	伊藤 寛朗	京都大学医学部附属病院 病理診断科	専門医
学術委員*	渡邊 仁	京都府立医科大学 臨床病理学	専門医
学術委員	真下 照子	京都第二赤十字病院	検査士
学術委員	江口 光徳	宇治徳洲会病院 検査室	検査士
学術委員*	佐伯 仁志	国立病院機構 舞鶴医療センター 臨床検査科	検査士
学術委員	大澤 幸希光	京都橘大学 健康科学部臨床検査学科	検査士
学術委員*	陣内 慶大	京都大学医学部附属病院 病理部	検査士
学術委員*	宮井 優	京都保健衛生専門学校	検査士
学術委員*	黒山 賢児	京都中部総合医療センター 臨床検査科	検査士
学術委員*	小森 千裕	京都府立医科大学附属病院 病院病理部	検査士
教育委員会委員長	寺本 祐記	京都大学医学部附属病院 病理診断科	専門医
教育委員会副委員長	野田 みゆき	京都市立病院 病理検査科	検査士
教育委員*	宮川 文	京都府立医科大学 分子病態病理学	専門医
教育委員	寄木 香織	京都府立医科大学 産婦人科	専門医
教育委員	稲森 理	京都第一赤十字病院 病理診断科	専門医
教育委員*	藪部 優大	京都第二赤十字病院 病理診断科	専門医
教育委員*	渡邊 章人	新京都市南病院	検査士
教育委員*	人見 裕子	京都民医連中央病院	検査士
教育委員*	澤谷 友香理	明治国際医療大学	検査士
教育委員	二宮 慶太	京都桂病院 検査科	検査士
教育委員	吉岡 沙織	洛和会音羽病院 臨床検査部病理検査室	検査士
教育委員*	大西 崇文	京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科	検査士
教育委員	鬮橋 進吾	京都第一赤十字病院 病理診断部	検査士
監事	西村 綾子	京都第二赤十字病院	専門医
監事	山口 直則	綾部市立病院 臨床検査科	検査士
顧問	羽賀 博典	京都大学医学部附属病院 病理部・病理診断科	専門医
顧問	白波瀬 浩幸	京都大学医学部附属病院 消化器内科	検査士
(*新規加入役員)			
退任	樋野 陽子		専門医
退任	後藤 渉子	明治国際医療大学 病理部	検査士
退任	青木 一美	新京都市南病院 臨床検査科	検査士
退任	津田 千尋	市立福知山市民病院 臨床検査科	検査士
退任	矢野 由佳	京都民医連中央病院 検査技術課	検査士

## 事務局の運営方式・年会費の変更の件

### 1. 課題および対策

現在、会員情報や会費の管理は手作業が中心となっており、業務負担が非常に大きい状況である。また、会員情報の更新や連絡業務についても、効率性や正確性の面で課題がある。このままの体制では、事務局を維持するための労力を確保することが難しく、他施設への事務局移転も現実的ではない。これらの課題の解決するためには、事務局業務の効率化を図ることが不可欠で、会員管理システムの導入が必要である。

### 2. 会員管理システム導入による効果

- 会員情報・会費管理等の事務局業務の効率化
- 会員自身による登録情報管理の簡便化
- 事務局員の負担軽減
- 他施設への業務移転が望める

### 3. 会費改定の必要性

会員管理システムの導入および継続的な運用には、年間運用費が発生する。システム維持費を補填するため、会費の増額が必要である。

### 4. 会費改定(案)

- 現行会費:1,500 円
- 改定后会費:3,000 円
- 改定時期:令和 8 年度より

京都臨床細胞学会会則ならびに附則の変更について

1. 会則第二条の「事務局」を「事務所」に変更し、附則 11 を新設して事務所所在地を明記する。

**附則 11 令和 8 年 3 月 1 日 新設(事務所所在地)**

**本学会は、事務所を以下の住所に置く。**

**〒606-8507**

**京都市左京区聖護院川原町 54**

**京都大学医学部附属病院 病理診断科内**

**なお、当該事務所に事務局を置く。**

<変更理由>

銀行等の諸手続きで、事務所所在地を明記した会則を提示する必要があるため。

2. 年会費の変更が承認された場合

附則 1 の「年会費は医師会員、技師会員ともに 1,500 円とする。」を「年会費は医師会員、技師会員ともに 3,000 円とする。」に変更する。

<変更理由>

年会費変更のため(資料⑤参照)

3. 附則 6 に追記し、『平成 26 年 2 月 23 日 改訂 昭和 59 年 2 月 25 日に設立した「日本臨床細胞学会 京都府支部」は、同改訂日をもって「京都臨床細胞学会」に名称を変更した』とする。

<追記理由>

京都臨床細胞学会の口座名変更(ゆうちょ銀行)の口座名「日本臨床細胞学会 京都府支部」を「京都臨床細胞学会」に変更するため

## R8 予算書\_会費増額承認・SMOOSY 導入

## 令和8年 京都臨床細胞学会予算書

会計期間 令和8年1月1日～令和8年12月31日

## 【収入の部】

繰越金			1,739,095 円
入会金	10 人		10,000 円
年会費 (R8以降3,000円)	334 人		975,000 円
近畿連合会分担金	309 人		309,000 円
参加費			
京都臨床細胞学会学術集会			120,000 円
生活習慣病予防検診細胞診従事者研修会			80,000 円
雑収入			
子宮頸がん検診推進活動助成金(日本臨床細胞学会)			50,000 円
生活習慣病予防検診細胞診従事者研修事業委託料(京都府)			360,000 円
利子・金利			1,000 円
総計			3,644,095 円

## 【支出の部】

通信連絡費			50,000 円
慶弔費			15,000 円
旅費交通費			250,000 円
事務用品費			20,000 円
印刷費			10,000 円
講師謝礼費			220,000 円
会場費(Web開催経費含む)			790,000 円
什器・備品費			50,000 円
賄い費			50,000 円
専門医部会			15,000 円
検査士部会			100,000 円
消耗品費			30,000 円
支払手数料			310,000 円
雑費			30,000 円
近畿連合会費(305名分)			305,000 円
繰越金			1,399,095 円
総計			3,644,095 円

2026/2/16

会計担当幹事

平伴英美

## 【令和7年会員情報(2025.12.31現在)】

京都臨床細胞学会会員数 322人(内 他重複会員29人・新入会12人) 退会7人

(内訳: 専門医 75人、医師 6人、細胞検査士 238人 臨床検査技師 3人)

	令和7年分	令和6-7年分	令和5-7年分
会費(年会費)未納者	10	8	4
会費(連合会費)未納者	9	8	3
入会金未納者	0	0	0

## 2026年度（第43回）京都民医連中央病院細胞診教育セミナー 受講者募集のお知らせ

当セミナーは臨床検査技師の資格ある者に細胞診教育を行い、  
細胞診業務に必要な知識と技能を身につけることを目的とする

期 間	4月～12月（講義と実習） 年間約60回 4月～6月（基礎コースのみ）、6月～12月（基礎コース+一般コース）
日 時	毎週月・木曜日 午後7時00分～午後10時00分
会 場	顕微鏡実習）京都民医連中央病院 病理検査室 実習以外の講義等）リモート開催
定 員	15名
受 講 料	一般コース（実習およびリモートによる画像学習）60,000円 基礎コース（一般コース+基礎講義）80,000円
参加資格	・臨床検査技師資格取得者 ・日本臨床細胞学会認定細胞検査士でない人 ・資格認定試験受験希望者や細胞診に深い関心のある人 ・期間中受講できる人 ・リモート（マイクロソフトのTeamsを使用予定）開催に対応できる環境を整えられる人
講義内容	病理形態学を中心に各主要臓器について学習する 悪性細胞を中心に判定基準を細胞画像や標本で学習する
募集受付	2025年2月16日～3月13日
申込方法	E-Mailにて受付（件名：細胞診教育セミナー受講希望 本文：氏名、所属、連絡先） 折り返しこちらから連絡します
申込宛先	京都民医連中央病院 検査技術課 病理 E-Mail byori.kyomin.chuo.hp@gmail.com ご不明の点は担当者（人見）までお問い合わせ下さい （電話：075-861- 2642）
注意事項	*申し込み前に、ご質問等ある方は上記メールアドレスまたは電話までご連絡下さい *申込後、一週間を超えてもこちらから連絡がない場合は上記電話番号まで お問い合わせ下さい *定員を超えた場合は選考させていただきます。 *4月6日（月）午後7時00分より開講式をリモートにて開催予定です
個人情報	申込情報は当セミナーの運営以外の目的に使用される事は一切ございません